

2026年3月期（第99期）

株主等との対話について

2026年5月14日

株式会社 **河合楽器製作所**

①株主等との対話の状況（2025年4月～2026年3月）

当社は、コーポレート・ガバナンス基本方針において「株主との建設的な対話に関する方針」を掲げており、株主総会のほか、決算説明会、個別IRミーティングなどを通じて、建設的な対話を実施しております。

内容	回数	対応者		対象
		社長/ 担当役員	IR担当/ 株主担当	
決算説明会 (2025年5月・11月開催)	2回	○	○	証券アナリスト、機関投資家 (国内・海外)、その他
第98期定時株主総会 (2025年6月開催)	1回	○	○	当社株主 出席42名、前年41名出席
個別IRミーティング	47回	—	○	証券アナリスト、機関投資家 (国内・海外)、その他 前年61回実施
個人投資家向け会社説明会 (2026年2月開催) 【新規】	1回	○	○	個人投資家 ライブ配信を約1,900名視聴
機関投資家向け竜洋工場見学会 (2025年11月/2026年2月開催)	2回	—	○	機関投資家 計9名+証券会社から2名参加
株主優待 竜洋工場視察会 (2025年11月/2026年1月・3月開催)	3回	○	○	当社株主（希望者から抽選） 計51組93名参加

②個別IRミーティングの内訳（実施回数）

- ✓ 当期は合計47回実施
- ✓ 国内、海外の機関投資家からの取材減少など、前年比14回の減少

<IRミーティング内訳>

	国内			海外		合計
	証券アナリスト	機関投資家	その他	証券アナリスト	機関投資家	
当期 (2025年4月～2026年3月)	19	8	5	0	15	47
前年同期 (2024年4月～2025年3月)	16	24	5	1	15	61
比較	+3	△16	±0	△1	±0	△14

<減少理由の分析>

- (1) 当社業績が低迷していること
- (2) 決算説明会につき、オンライン参加可能なハイブリッド形式として以降参加者が増えたことと、説明会のアーカイブ動画・質疑応答資料の開示を開始したこと
- (3) 決算説明資料（日本語/英語）を、当第1四半期から四半期ごとの年4回開示を始めたこと（従来は年2回開示）

※(2)(3)について、社長からの説明をお聞きいただける機会の増加と開示の充実化により、個別取材が減少したとも考えられる

③対話の主なテーマ、株主・投資家からのご意見

テーマ	ご意見
IR全般	<ul style="list-style-type: none"> • 会社の歴史、経営理念、ブランドに関してはわかりやすく説明されているが、成長戦略の具体性が不足している。 • どこで、何を、いつまでに、どうやって伸ばしていくのかの根拠を示してほしい • 人材戦略に関する説明を聞きたい • 機関投資家向けだけでなく、個人投資家向けの説明会も行ってほしい
株主優待	<ul style="list-style-type: none"> • 抽選制の優待に応募してもなかなか当たらないので不満
機関投資家への対応	<ul style="list-style-type: none"> • 個人投資家への対応を拡充しているのは良い傾向だが、個人に偏らず機関投資家向けの対応も拡充してほしい • 機関投資家向けの 竜洋工場見学会を実施してほしい
取締役会	<ul style="list-style-type: none"> • 取締役会の開催回数が年7回というのはあまりにも少ない。特に今のように業績が悪い状況では経営陣に緊張感が足りないのではないか。社外取締役ときちんと議論ができているのか、という点が気になる

対話内容の社内フィードバック状況

- ✓ 株主、投資家からのご意見はIR担当者からIR担当役員である河合社長に、定例ミーティング等で随時報告しています。
- ✓ 対話の状況については、取締役会において定期的にIR担当者から報告、情報共有しています。

④対話の主な成果

テーマ	実施した内容
IR全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算説明資料について、企業価値を高めていく明確な意思と計画達成のための具体的手段を記載 ・ 新たなIR資料として、スポンサードリサーチを2025年12月以降新規公開、日本語版と英語版を四半期毎更新 ・ 2026年6月開示の有価証券報告書の「人的資本」開示の中で人材戦略の説明を掲載予定 ・ 2026年2月に個人投資家向けWEB説明会を初めて開催、今後も年1回の開催を継続
株主優待	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2026年2月に優待内容の拡充を決定、開示 (優待の種類と優待イベントの回数を増加 詳細は以下をご覧ください) https://www2.kawai.co.jp/ir/pdf/2026/disclo_20260212-2.pdf
機関投資家向け工場見学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2026年3月期に、2回開催（6期ぶりに開催）
取締役会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2027年3月期の取締役会の開催回数を見直し ・ 取締役会メンバーによるマーケット視察も計画

今後も株主・投資家等と建設的な対話を継続し、具体的な経営戦略や経営計画について理解を得るとともに、いただいたご意見に対して適切な対応を講じ、企業価値の向上に取り組んでまいります。